

WJOG がん治療と仕事の両立支援 エキスパート養成研修会

チームで取り組むがん患者の就労支援 Vol.2

日時：2022年10月29日（土）～10月30日（日）

会場：神奈川県立循環器呼吸器病センター 講義室

アクセスMAPリンク⇒：<http://junko.kanagawa-pho.jp/access/index.html#train>

募集施設数：関東地方の病院を対象に、4-5施設

参加資格：応募要項確認（裏面）

実施方法：集合型セミナー（オンライン配信は予定しておりません）

10/29（土）

13:30-14:00

開場・受付

1. 受付
2. 研究前アンケート※1の記入

14:00-14:40

オリエンテーション（40分）

1. 開会挨拶（5分）
2. 研修内容の説明・スタッフ自己紹介（10分）
3. 参加施設自己紹介（20分）
4. 研修前アンケート記入・回収（5分）

14:40-16:00

1. 『支援のニーズをいかにキャッチするか』（80分）

1. ミニレクチャー（15分）：高橋都先生（NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク代表理事）
2. グループディスカッション（45分）
3. グループ発表（20分）：代表して2グループに発表+Q&A

16:05-17:25

2. 『病院内での連携体制の構築』（80分）

1. ミニレクチャー（15分）：小澤雄一先生（浜松医療センター 呼吸器内科）
2. グループディスカッション（45分）
3. グループ発表（20分）：代表して2グループに発表+Q&A

10/30（日）

9:30-11:05

3. 『企業とのより良い連携を目指して（職種別グループ分け）』『継続的な支援のための工夫（職種別グループ）』（95分）

1. ミニレクチャー（30分）
 - ①細田悦子さん（産業医科大学病院 両立支援科 就学・就労支援センター 看護師・両立支援コーディネーター）
 - ②立石清一郎先生（産業医科大学病院 両立支援科）
2. グループディスカッション（45分）
3. グループ発表（20分）：代表して2グループに発表+Q&A

11:10-11:45

4. 基調講演『患者さんの目線から』（35分 Q&A含む）

花田満美さん（肺癌患者連絡会 ワンステップ！）

11:45-12:35

昼食・休憩（50分）

12:35-13:55

5. 『事例ディスカッション』（80分）

1. 症例プレゼンテーション（15分）
2. グループディスカッション（45分）
3. グループ発表（20分）：代表して2グループに発表+Q&A

14:00-14:30

6. 病院取り組みシートの作成（80分）

1. 症例プレゼンテーション（15分）
2. グループディスカッション（45分）
3. グループ発表（20分）：代表して2グループに発表+Q&A

14:30-14:50

クロージング

1. まとめと閉会の言葉（10分）
2. 研修後アンケート※2（10分）

お申込み方法：下記URLサイトまたは、
QRコードより申し込みください

<https://forms.gle/5KiRPmSkwFYEzDrF9>

申し込み締め切り：2022年8月31日（水）

参加者への連絡：9月中に参加施設には個別に連絡いたします



※研修前アンケート1、研修後2は参加者様全員にご協力をお願いいたします。



主催：特定非営利活動法人 西日本がん研究機構

『WJOG がん治療と仕事の両立支援 エキスパート養成研修会』 〈概要〉

近年のがん治療の進歩と目覚ましい予後の改善により、働くがん患者さんの『就労支援』のニーズが飛躍的に高まっています。しかしながら、肺癌などがん診療に従事する医療者の就労支援に関する知識や問題意識は現状では不十分であり、その大きな要因として、医療従事者を対象とした就労支援に関する教育の場の不足があると考えます。

そこで、西日本がん研究機構（WJOG）では、ファイザー株式会社の医学教育助成を得て、病院の患者支援チームを対象とした実習・討論型教育プログラム『WJOG がん治療と仕事の両立支援 エキスパート養成研修会』を新たに企画し研修会をスタートしております。第1回は、東海地方の病院を対象に、岐阜市民病院にて実施いたしました。

第2回は、関東地方の病院を対象に、4-5施設を公募にて選出し、開催させていただきます。以下の概要と、応募条件をよくご確認ください、施設内でお誘いあわせのうえ、奮ってご参集くださいますよう、お願い申し上げます。

〈日時〉

DAY1 2022年10月29日（土） 14:00-17:25

DAY2 2022年10月30日（日） 09:30-14:50

※集合型セミナーとなります。新型コロナウイルス感染拡大の状況により延期となる場合がございます。現時点ではオンライン配信の予定はございません。

〈会場〉

神奈川県立循環器呼吸器病センター 講義室

アクセスMAPリンク⇒：[〒236-0051 神奈川県横浜市金沢区富岡東6-16-1](#)

〈応募条件〉

- ①各3-6人のチームで参加できること
- ②以下の3職種を必ず含むこと：（1）医師(専門科は問わない)、（2）看護師、（3）ソーシャルワーカー／相談員
- ③自費で現地参加が可能なこと（※参加費徴収はありませんが、旅費支給無し）
- ④病院が参加を許可すること

〈プログラムと内容について〉

プログラム	聴講 グループ分け	内容（詳細説明）
1 『支援のニーズをいかにキャッチするか』	施設	相談員へどうつながるか。医療従事者への教育、患者さんに気付きを得てもらう方法
2 『病院内での連携体制の構築』	施設	各職種を巻き込むには。療養・就労両立支援指導料をいかにして算定？阻害因子は？
3 『職種別ディスカッション』		
3-① 医師、MSW/相談員：『企業とのより良い連携を目指して』	職種別に グループ分け	企業側と医療側の思いのギャップ、主治医意見書の書き方
3-②看護師、その他職種：『継続した支援と、さらなる発展のために』		支援をいかに継続発展、患者さんの実際のアウトカムや満足につなげるか、それをどう評価するか
4 『事例ディスカッション』	施設	これまでの学びを活かして各グループでディスカッション

〈問い合わせ先〉

特定非営利活動法人 西日本がん研究機構 事務局 大原
TEL:06-6633-7400（平日9時～17時）MAIL:wjog@wjog.jp